



学校だより

碩愛

No. 16

R元.5.29 発行

通学路を守って！

通学路でない経路で登下校する児童生徒の姿が見られ

ます。違反です。指定の通学路をちゃんと通ってください。

本校の通学路は、本校が開校する前年度に、事故防止の観点から保護者や地域の方々、教職員、行政職員などが実際に校区内を歩き検討した結果、児童生徒にとっては少し遠回りになるとしても、あるいは信号や横断歩道が近くにあるにせよ、地下道や歩道橋を活用してより安全な経路を選定しています。

【右図】よく見られる違反経路・○枠内の太くなっている部分

- ① 新川交差点のパチンコ屋さんの前から住吉川沿いを通行
- ② 佐伯建設ビル横の斜めの道路を抜け40メートル道路を横断
- ③ 曳舟橋を通行
- ④ 中島十条のお弁当屋さんの前で40メートル道路を横断

なお、開校後2年余りが経過し、横断歩道の 신설や歩道の整備、橋梁の改良工事など、開校前後で通学環境が変化している中で、児童生徒の利便性をも考慮しながら、1学期中に通学路の一部見直し、1学期末には改正後の通学路図を配布したいと考えています。具体的な検討箇所は、曳舟橋から住吉川沿いの遊歩道、学校北（泉町）側の道路を通行可とするかどうか、などです。

昨日のような事件が起きているので、なお心配です。利便性より安全性。児童生徒の皆さんは、登下校とも、指定された通学路をちゃんと通るようにしてください。

学校でも改めて指導してまいりますので、ご家庭でも今一度ご確認のうえ、学校の行き、帰りとも通学路を通ることや寄り道をしないことなどについてお話ししていただくとありがたいです。

碩田青少協総会

23日（木）に碩田青少年健全育成協議会の

定期総会が開催されました。

荷揚、中島、住吉の3地区青少協が2年ずつ持ち回りで碩田青少協の会長、事務局を担当することになっており、この総会で、住吉青少協から中島青少協にその役がバトンタッチされました。会長には井戸田剛さまが選任されました。

総会の会議では、今年度の活動計画や予算の審議が行われました。その中で、時代の変化に即した新たな活動も積極的に取り組んでいく方向で、提案に沿って可決されました。

併せて、碩田学園の花いっぱい活動や地域貢献活動などの活動経費の補助や全国レベルで活躍する児童生徒を賞賛する横断幕の制作に協力する取り組みなどを通じて、学校と地域・保護者との連携を図りながら、青少年の健全育成を進めていくとの方向性も確認されました。

碩田青少協の活動の様子は、折に触れて学校通信「碩愛」でもお知らせしたいと考えています。

感謝と感動

今年も体育大会。感動した、素晴らしい、観戦マナーが改善したなどの声がたくさん。サイクルシェア効果もあってか、迷惑駐車などの苦情なし。片付けや掃除へご協力いただいた方の数も昨年の倍以上。感謝！

緊急見守り活動

緊急見守り活動への呼びかけに、多くの方々に協力いただき、深く感謝します。学校・家庭・地域あげて、このように実践的な安全確保・避難訓練など対策を進め、組織的で機動性のある対応をとることが、事故や犯罪の抑止になると考えます。

